

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2001-523716(P2001-523716A)

【公表日】平成13年11月27日(2001.11.27)

【出願番号】特願2000-521823(P2000-521823)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/428	(2006.01)
A 6 1 K	31/353	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
C 0 7 D	311/58	(2006.01)
C 0 7 D	493/04	(2006.01)
C 0 7 D	417/12	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/428	
A 6 1 K	31/353	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/28	
C 0 7 D	311/58	
C 0 7 D	493/04	1 0 6 C
C 0 7 D	417/12	

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

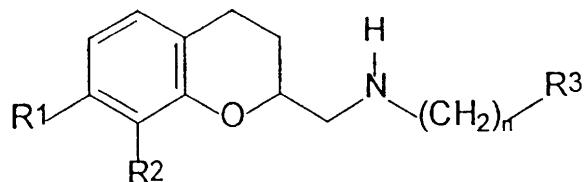
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】式(I)

【化1】



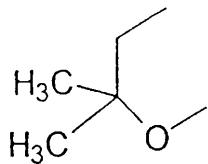
式中、

R¹は水素を表し、

R²は水素、ヒドロキシルまたは式-OCH₃、-OCH₂CH₃、-OCH(CH₃)₂もしくは-OCH₂C(CH₃)₂-Clの残基を表し、あるいは

R¹及びR²は一緒になって式

【化2】



の残基を形成し、

R³はシクロペンチル、シクロヘキシリ、シクロヘプチル、シクロオクチルまたはo-ベンゼンスルフィミジルを表し、そして

nは1、2、3、4または5から選択される

の置換されたアミノメチル-クロマンまたはそれらの光学異性体もしくは製薬学的に許容しうる塩の神経変性疾患の処置及び神経再生の促進のための薬剤の製造のための使用。

【請求項2】 式(I)において、

R¹及びR²が水素を表し、

R³がo-ベンゼンスルフィミジルを表し、そして

nが4を表す、

ことを特徴とする、請求項1に記載された使用。

【請求項3】 外科処置、感染、移植、有毒因子にさらされること、腫瘍、栄養欠損もしくは代謝疾患、パーキンソン病、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、てんかん、薬物乱用もしくは薬物中毒、骨髄疾患及び／もしくは損傷、神経網膜のジストロフィーもしくは変性並びに末梢ニューロパシーによる損傷の後遺症である神経学的疾患の再生処置のためまたは外科移植及び／もしくは人工器官と組み合わせたアルツハイマー病の処置のための請求項1または2に記載された使用。